

Gold Finger School 2009

操作マニュアル

<<目次>>

I. Gold Finger School 2009 の起動	2
II. メインメニューが起動します。	3
III. ID 入力、名前入力、パスワード入力	3
IV. 記録選択	5
V. トレーニング選択	7
VI. オプション操作方法	8
<< データ格納先の変更方法 >>	9

I. Gold Finger School 2009 の起動

1. タスクバーの [スタート] – [プログラム] – [タイピングソフト] グループのメニューの中から【Gold Finger School 2009】をクリックします。



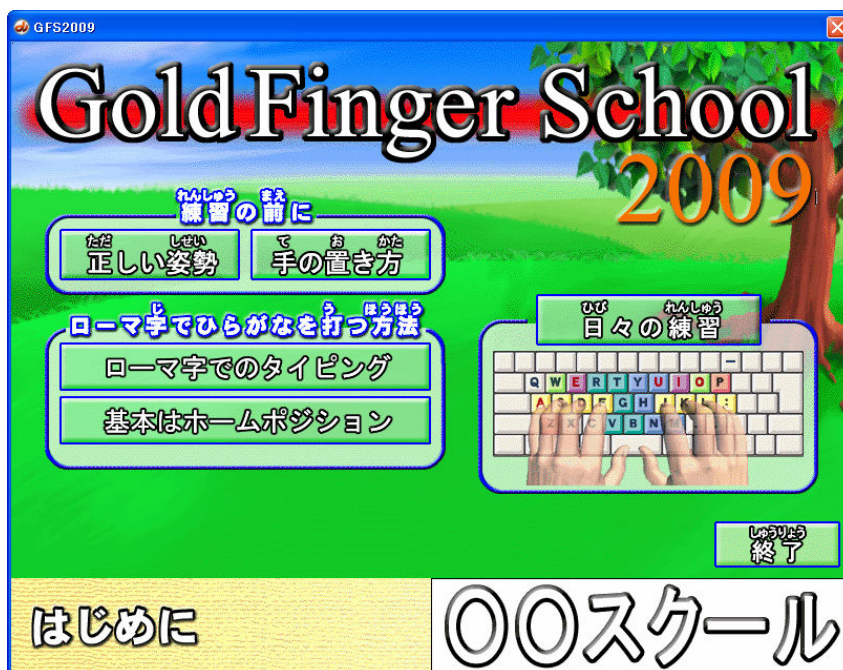
デスクトップ上に作成されたショートカットからも起動できます。



2. 「Gold Finger School 2009」を最初に起動した時に自動で「フォルダ選択画面」が起動します。「OK」ボタンをクリックし、成績データの保存先を設定してください。
 - ※ LAN版の場合はネットワーク上の共有フォルダを指定します。
 - ※ FD、USB版の場合はFDDまたはUSBドライブを指定します。
 - ※ 個人版ではフォルダ選択画面は起動しません。



II. メインメニューが起動します。

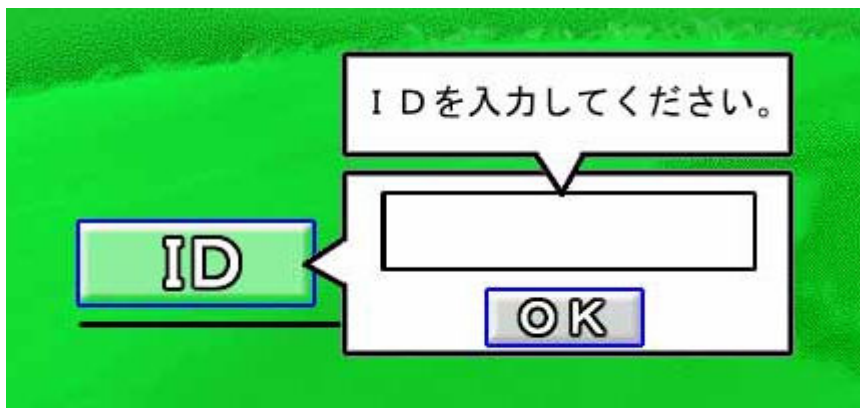


最初に表示されるメインメニューです。

メニューの左半分ではタイピングの基本や、ローマ字入力の方法を解説します。

日々の練習を始めるには画面右の「日々の練習」ボタンをクリックしてください。

III. ID入力、名前入力、パスワード入力



日々の練習を始める前に ID を入力します。

※個人版では別の画面が表示されます。別項を参照ください。

半角英数字で16文字までの ID を入力してください。

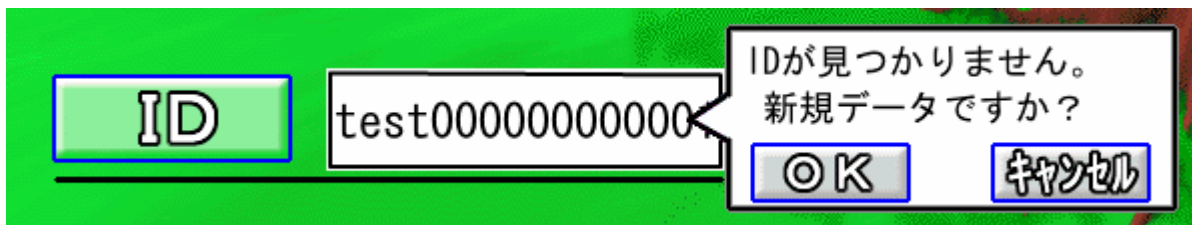
(アルファベットの大文字小文字は区別しません。)

Enter キー、もしくは「OK」ボタンをクリックすると次へ進みます。

※ 新規に練習を始める時は入力した ID の後に続けて「名前」、「パスワード」を入力します。

※ ID に "9999999999999999" を入力し「OK」ボタンをクリックすると、

「オプション：システム設定画面」を呼び出せます。

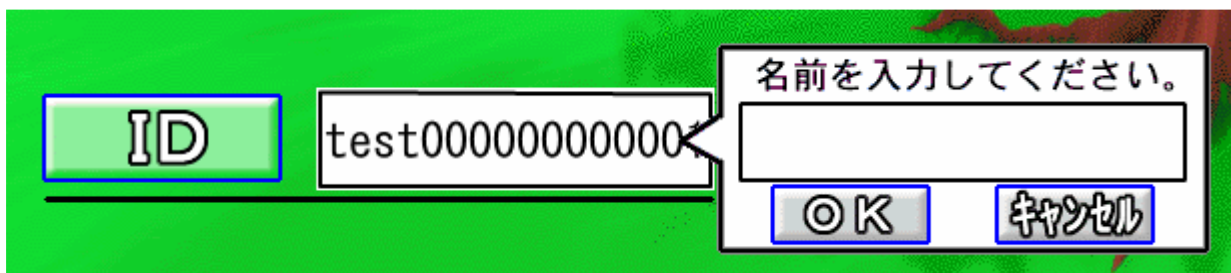


新規に作成する練習データの場合、

(入力された ID のデータが、指定された保存フォルダに無かった時)

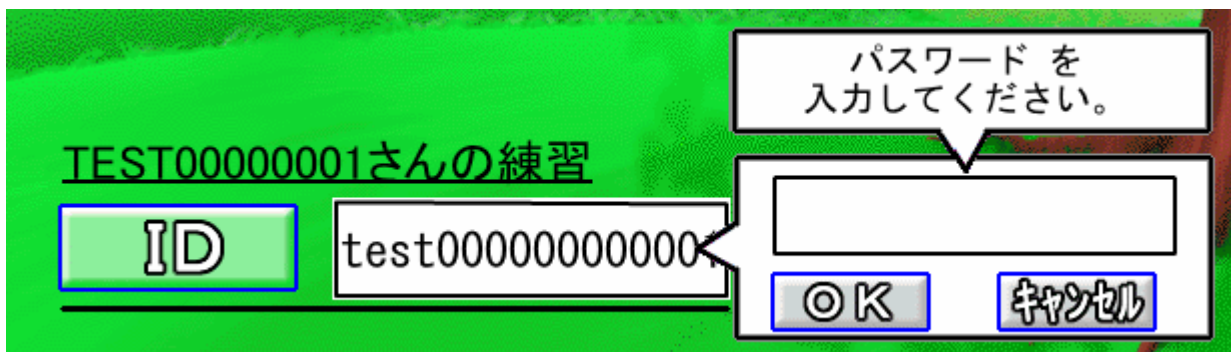
名前入力画面に移ります。

※ F D、USB版のみ新規にユーザーを作成できます。



Enter キー、もしくは「OK」ボタンをクリックすると次へ進みます。

※入力した名前が管理ツールで印刷する「合格証」に印字されます。



入力した ID のパスワードを入力します。

半角英数字で10文字までのパスワードを入力してください。

(アルファベットの大文字小文字は区別しません。)

Enter キー、もしくは「OK」ボタンをクリックすると次へ進みます。



練習データの選択が終了しました。

「練習開始」ボタンをクリックするとトレーニングが始まります。

「名前変更」ボタンをクリックすると、登録している名前を変更することができます。

※FD、USB版のみ表示されます。

「ID」ボタンをクリックするとID入力に戻ります。

IV. 記録選択

日々の練習を始める前にどの記録で練習を開始するか選択します。

10人まで記録することができます。

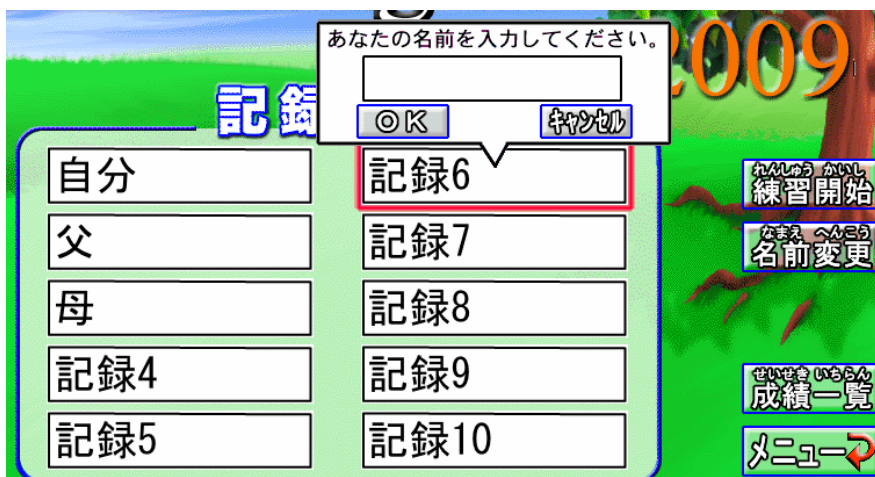
※記録選択は個人版のみの流れになります。

※LAN版及びFD、USB版は上述のID入力画面の流れになります。



ここでは名前の変更を行うこともできます。誰がどの記録で練習しているのか、わかりやすい名前を

つけることができます。



名前を変更したり、タイピングの練習を行うと「記録削除」ボタンが表示されます。「OK」ボタンを押すと設定した名前やこれまでの成績が削除されます。



全員の練習結果を一度に確認することもできます。



V. トレーニング選択

ⅢまたはⅣでユーザーを選択するとトレーニングのメニューが表示されます。
練習したい内容の項目をクリックすると、トレーニングが始まります。



●オプション

【オプション】をクリックすると、ガイド表示設定、キーボードの入力オプションの画面に移ります。

●トレーニングの結果

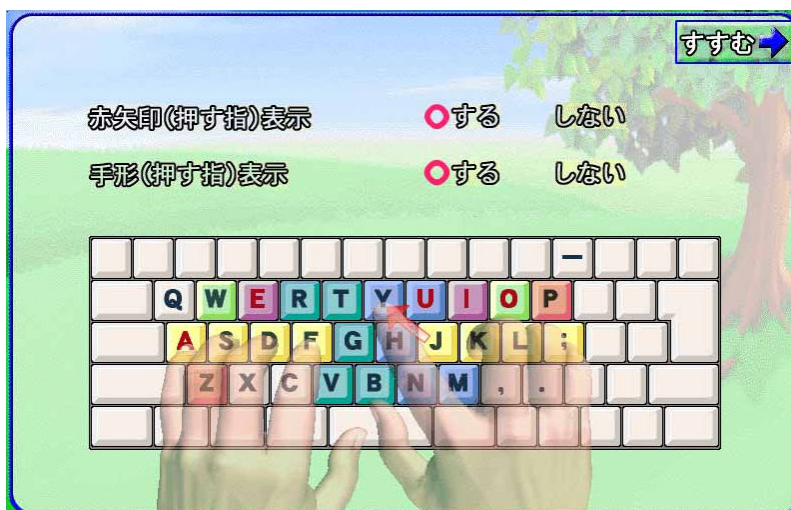
【可】： 正解率が90%以上

【良】： 正解率が90%以上、1分間の打数が 50以上

【優】： 正解率が95%以上、1分間の打数が100以上

VI. オプション操作方法

ここでは練習する際のガイド表示およびローマ字の入力方法を変更できます。

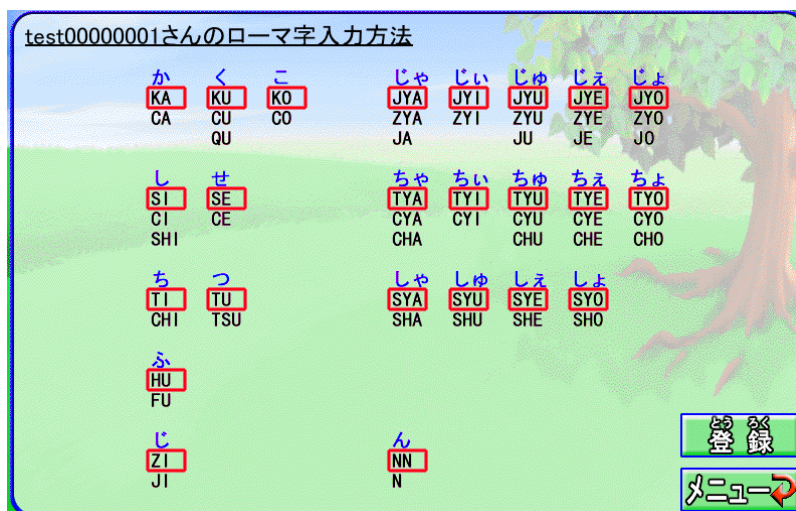


① 赤矢印(押す指)表示

練習の際、次に押すキーを赤い矢印でガイドしたい場合に「する」をクリックします。
ガイドの必要がない場合は「しない」をクリックします。

② 手形(押す指)表示

練習の際、次に押すキーの指の動かし方をガイドしたい場合に「する」をクリックします。
ガイドの必要がない場合は「しない」をクリックします。



(オプションで変えられる内容は図の通りです)

1. 変更したい文字にカーソルを当てクリックします。

(赤い枠で囲まれたものが現在の設定となります)

2. 全ての設定が終了したら【登録】ボタンをクリックして下さい。

この時【メニュー】ボタンをクリックしますと、設定をキャンセルしてトレーニング選択画面へ戻ります。

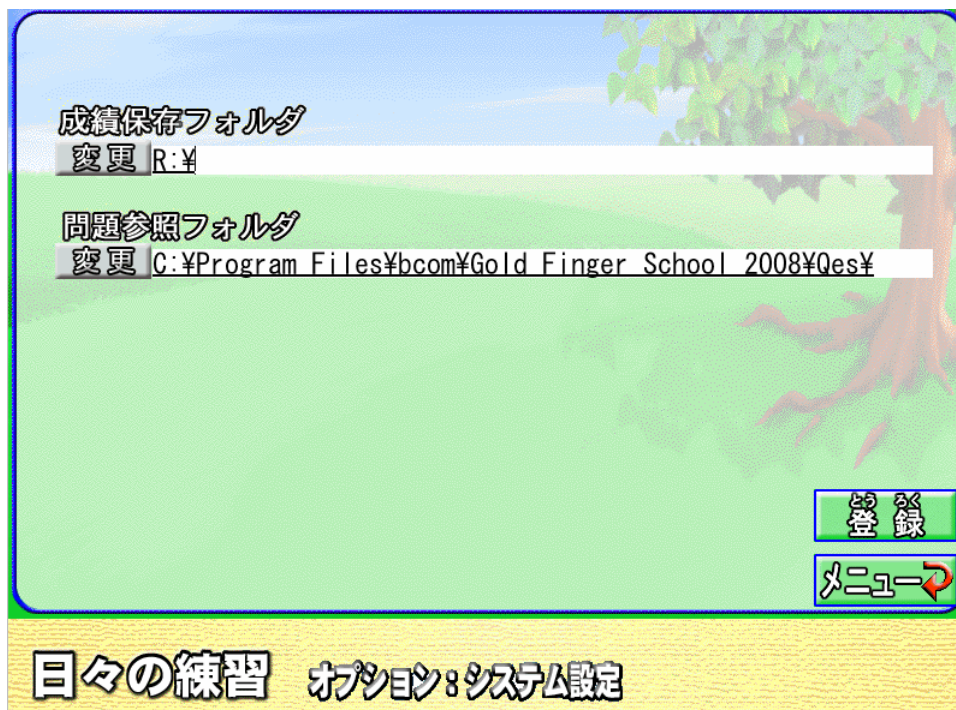
<< データ格納先の変更方法 >>

LAN版及びFD、USB版の場合はデータ格納先を変更できます。

1. ユーザーのIDNo. に、【9999999999999999】を入力します。

「オプション：システム設定」が起動します。

成績保存フォルダの「変更」ボタンをクリックし、成績データの格納先を設定してください。



2. 成績データの格納先を選択するダイアログが表示されるので、格納先フォルダを選択します。



※ LAN版の場合はネットワーク上の共有フォルダを指定します。

※ FD、USB版の場合はFDDまたはUSBドライブを指定します。

3. 「登録」ボタンをクリックしてください。設定が保存されIDの入力画面に戻ります。

設定を保存したくない場合は「メニュー」ボタンをクリックしてください。

4. 問題参照フォルダの変更も同様に行うことができます。

レベル6の言葉の練習3、文章の練習2、英文の練習は、問題をカスタマイズできます。

管理ツールマニュアルの【V 問題データの作成】参照。

標準問題は、あらかじめ設定されていますが、【管理ツール 2009】で作成された問題データのデータ格納先に、切り換えることで、カスタマイズした問題を練習することが可能になります。